

館内フィールドビンゴ 説明の仕方

英彦山には、様々な生き物や植物が生息しています。皆さんがよく知る『カブトムシ』や『クワガタ虫』だけでなく、『ひこさんゲンゴロウ』など名前に「ひこさん」とついたらとても珍しい虫もたくさんいます。

このゲームは館内を歩き回って、(ここでトンボのカードを見せる)このようにカードの中にある30の生き物や植物を探し出すゲームです。生き物を探すためのヒントがあります。この資料です(カラーの問題用紙を見せる)。「あ」から「の」まで、25枚の写真が載っています。

- ① まずは、館内を歩き回って、この25枚の写真にある風景を探してください。
- ② そして、その場所を見つけたら、壁などに隠れている生き物や植物のカードを探してください。
- ③ カードを発見したら、解答用紙の写真と同じ場所の欄に、その名前を書いてください。

1つの場所につきカードは基本 1 枚ですが、5 か所だけ、同じ場所にもう1枚、名前に「ひこさん」がついた珍しいカードが隠れています。珍しいカードを見つけるのはとても大変だと思いますが、もし見つけることが出来たら解答用紙の下の欄に書いてください。

普通の生き物は1点、珍しい生き物は3点、縦・横・ななめがビンゴになれば、1つにつき5点もらえます。全部発見できたチームは、100点となります。

生き物を探す時のルールがありますので、みなさん守ってください。

- 生き物は部屋の中にはいません。部屋の中には入らないでください。
 - グループで一緒に行動してください。
 - 走ったり、大きな声を出したりしないでください。(他団体があれば伝える)
 - 館内の物には触らないでください。
 - 少し写真と様子が違っている場合があります。
 - 生き物に紛れて天狗を発見することがありますが、天狗は他のゲームのカードですので、間違えないようにして下さい。
- チームで協力して、高得点を目指して頑張ってください。